

生涯学習は28講座 6大学と連携事業

浜松市

浜松市は29日、社会教育委員会を市役所で開き、市内の大学の学生が各協働センターの生涯学習講座の講師を務める大学連携事業について、本年度は28講座を実施する計画を説明した。連携大学には新たに浜松医科大学が加わり、市内6大学が参

画する。

ほかに常葉大、静岡文化芸術大、浜松学院大、聖隷クリストファール大、静岡大が8月から来年2月にかけて講座を設ける。内容は小学生への運動や英語指導のほか、高齢者の健康づくり、魚料理の紹介など。浜医大は10月に小中学生を対象に保健や医療の学習を入野協働センターで行う予定。

会合ではこのほか、地域の講師を探す小中学校などに、市が生涯学習の講師を紹介する取り組みを説明した。